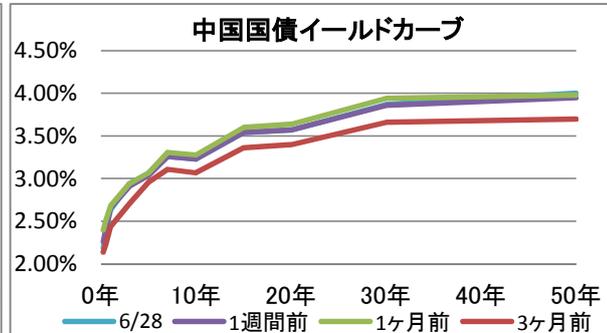
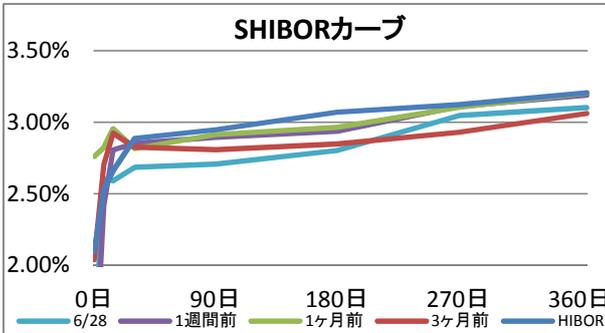


①市場概況

基準レート		2019/6/28	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.8747	0.0275
	JPY/CNY	6.3816	0.0015
SHIBOR	3M	2.7080%	-0.1870%
国債利回り	10年	3.23%	+0.00%
上海総合指数		2,978.88	-23.10



(1) 概況

G20後の米中首脳会談結果が確認できるまで動き難い状況ながら、合意に対する過度な期待が後退して停戦合意がコンセンサスとなる中で、金融市場では世界的に株式市場が弱含み、債券利回りが低下した。中国金融市場においても、株式は上海総合指数が3,000台を再度割り込み、債券利回りが短期と信用債を中心に低下し、外為市場ではドル買い需要が高まって人民元安に転じている。

(2) 金融調節

今週はリバースオペ期日がなく新規リバースオペも実施されなかったが、銀行発行永久債と中国人民銀行手形と交換するCBS2,500億元（期間1年）による金融機関に対する資金繰り支援が実施された。

(3) 主な経済指標

国家統計局によると、工業部門企業利益（5月）が+1.1%（4月-3.7%）と増加に転じる一方、PMI（6月）は製造業で49.4%（5月49.4%）、非製造業54.2%（同54.3%）、総合53.0%（同53.3%）と不冴えな状況。製造業PMIでは、大企業が50を下回ったことにより全ての規模の企業で50を下回ることとなり、サブインデックスでも在庫関連指数以外は低下する厳しい状況が続いている。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.3705%	1.3705%	1.3900%	
1W	2.6040%	3.1000%	2.5000%	
2W	2.5910%	2.0000%	2.5500%	
1M	2.6840%	3.3000%	2.4000%	2.1000%
3M	2.7080%	2.7080%	3.0000%	2.4000%
6M	2.8030%	2.8030%		2.7000%
9M	3.0470%			3.0000%
12M	3.1030%			3.1000%

中国人民銀行が前週の積極的な資金供給により月末（四半期末）越えの資金調達に概ね目途がついていたことから、波乱なく週末を迎えている。金利水準は極端に低下していた足下金利が上昇に転じ、ターム物が四半期末要因がなくなり低下に転じている。

NCD市場は、中国人民銀行の潤沢な資金供給による調達ニーズの低下と信用リスクへの過度の懸念の沈静化により金利水準が低下し、発行市場での発行量、流通市場での取引水準ともに大幅に減少している。

(2) 米ドル資金（本土内）

	SHIBOR	無担保資金
ON	2.60%	2.65%
1W	2.50%	2.55%
1M	2.60%	2.70%
3M	2.80%	2.90%
6M	3.00%	3.10%
12M	3.10%	3.20%

米ドル金利は、四半期末要因に加えて外貨資金市場では依然として信用リスクに対する懸念が高いことから金利水準が高止まりしており、ターム物の出合いは極めて限定的。

### ③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.19%	2.41%	2.49%	2.73%	3.21%
6M	2.39%	2.61%	2.93%	2.87%	3.40%
1Y	2.64%	2.86%	3.08%	3.20%	3.69%
3Y	2.94%	3.16%	3.53%	3.63%	4.10%
5Y	3.06%	3.35%	3.82%	4.00%	4.90%
10Y	3.23%	3.68%	4.17%	4.38%	5.44%

世界的に景況感が悪化する中で米中首脳会談への期待が高まっているものの、合意に対する期待は高まらずに世界的に債券利回りが低下する中で中国では短期と信用債で若干利回りが低下するに止まっている。これにより、イールドカーブは短期利回りの低下によりブルスティープ化し、クレジットスプレッドは中国人民銀行の積極的な資金供給策による信用リスク警戒感の緩和から縮小を続けている。

### ④先物為替市場

	USD / CNY
1W	-2.5 / -1.5
1M	-5.0 / -2.0
3M	-5.0 / -2.0
6M	20.0 / 27.0
9M	65.0 / 81.0
12M	130.0 / 145.0

対ドル基準値は6.8747と前週末比+275pipsのドル高元安、対円基準値は6.3816と同+15pipsの円高元安と、G20後の米中首脳会談に対する期待の剥落に加え、月末のドル買い需要もあってドルが買い戻される展開となった。スワップ幅は、人民元短期金利が足下で上昇に転じる一方ターム物金利は四半期末要因がなくなって低下したことから、短期が拡大（マイナス幅縮小）し、長期では大幅に縮小している。

### ⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.61%		1.95%
6M	2.62%	2.84%	1.88%
9M	2.62%	2.93%	1.95%
1Y	2.64%	2.97%	1.90%
3Y	2.76%	3.23%	2.45%
5Y	2.93%	3.45%	
7Y	3.08%	3.62%	
10Y	3.23%	3.79%	

債券利回り水準に大きな変化はなかったものの、基準金利は短期が上昇する一方でターム物が低下したことから、金利スワップのレート水準も基準金利に応じた区々の動きとなったが総じて小動き。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。